

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN WEEKLY REPORT

2012-2013



名古屋名南ロータリークラブ

■承認 / 1991年3月8日 ■例会日 / 火曜日・PM6:30 ■例会場 / 名古屋マリオットアソシアホテル
■会長 / 宮崎 良一 ■幹事 / 坂本 晃 ■会報・雑誌・広報委員長 / 東山 直史
■事務局 / 〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com

第1020回

2012年10月9日(火) 晴 第14回

～ 職業奉仕月間・米山月間 ～

斉唱 それでこそロータリー
出席 会員59名(出席率算入人数53名)
出席46名 出席率86.79%
前々回補填率94.34%(9月25日分)

10月の誕生日

8日 白銀 義昭さん 8日 新原 尚さん
13日 大平 明子さん 19日 森田敏二三さん
30日 坂本 晃さん

配偶者誕生日

9日 児島由利子さん 18日 江松 友希さん
22日 加藤 恵子さん 22日 坂田多喜男さん
25日 武藤 たかさん 30日 木下けい子さん
31日 白銀 美穂さん

10月の結婚記念日

2日 久米 伸治さん 6日 木下 福郎さん
10日 川辺 清次さん 13日 山本 郁矢さん
18日 森田敏二三さん 22日 伊藤 博昭さん
25日 東山 直史さん 27日 三浦 和人さん
31日 加藤 英敏さん

会長あいさつ

会長 宮崎 良一さん

皆さま、こんばんは。昨日は、ノーベル賞のニュースが飛び込んできました。日本中が歓喜に湧きました。特に、最初からの超エリートではなく敗者復活戦の勝者で、一度失敗した人が頑張って早い段階で受賞されたので皆さまの祝意が大きいのだと思います。



初期化されたiPS細胞を作るという画期的な技術で、論文発表から5年での受賞は大変凄い事だと思っています。ただ、倫理問題も今後の課題として沢山あるようで、髪の毛からiPS細胞が出来て、卵子や精子に転換出来るので髪の毛から子供も出来なくはないです。

今後の化学の発展で、不老長寿になるかもしれませんし、どういう展開があるのか我々も非常に関心

を持って見ていきたいと思っています。

日曜日の新聞では地震のことが大変大きく取り上げられていました。今日は「役に立つ話」ということで、中村さんに卓話をお願いしていますが、表層地盤が緩いところ(軟弱地盤)は増幅率が高く、揺れも大きく、場合によっては液状化も発生する場所もあります。日本は約3,800万人が軟弱地盤の上に居ます。私たちは、東海・東南海地震を身近なものと考えて、それぞれの生活の中でどのように対応していくか…極めて重要な問題だと思います。

今日はそのようなお話をさせていただけると思っておりますので、非常に楽しみにしております。よろしくお願い致します。

幹事報告

幹事 坂本 晃さん

- 10月16日、指名委員会が17時30分より「パインの間」で行われます。対象者は、参加の程よろしくお願ひします。
- 細井俊男さんが10月7日から10月16日までカンボジア・ミャンマー・タイへ海外出張です。
- 来年2月20日に当分区のIMが行われます。今回のIMは、講師を呼ばずアトラクションもありません。その代わり、ロータリアンが楽器演奏・歌・手品等を行い、エンターテイメント性の高いものとし、懇親会に出演して欲しいという案内が来ております。個人でも団体でも結構です。是非、ふるってご参加下さい。
- 10月13日に交流先の田原パシフィッククラブ主催イベント『さんまフェスタ in 田原』が行われます。10時から15時まで大船渡のさんまを食べて復興を考えるというイベントです。是非ご出席下さい。

ニコボックス

- ◆ 本日は卓話させていただきます。お役に立つでしょうか。合掌。 中村 勝さん
- ◆ 本日の中村勝さんの卓話、楽しみにしています。

坂田 信子さん 野々村憲吾さん 牧野 好弘さん
大平 明子さん 田中 一雄さん 太田 敦士さん
川瀬 悟さん 伊藤 圭一さん 小山 慎介さん
長尾 浅吉さん 加藤 英敏さん 鈴木 一博さん
朝比美和子さん 宮崎 良一さん 木下 福郎さん
犬飼りさ枝さん 鈴木 清詞さん 佐々木元彦さん
新原 尚さん 東山 直史さん 杉本 勇さん

山本 郁矢さん 森田敏二三さん 中西 芳子さん
久米 伸治さん 三浦 和人さん 坂本 晃さん
大橋さなえさん

- ◆ 久々のホームクラブです。南仏で7ラウンド、モスクワでもゴルフをして参りました。

入谷 直行さん

本日合計 40,000円 累計 410,700円

アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

会員卓話者紹介

会場運営・プログラム委員長 児島 徳和さん

これからお話いただく『会社を取り巻く危機・災害編』ですが、何故中村さんがこんなお話が出来るのか?と思われる方がいらっしゃるかもしれませんので補足でお話させていただきます。

会員名簿を見ますと中村さんの職業分類欄が「気研究」となっています。前職・前々職の略歴をご存知ない方もいらっしゃると思いますが、中村さんは名工大の土木科を卒業されて日本のインフラの基幹産業であるNTT（電信電話公社）さんに入られました。何故、土木科でNTTかと言うと、電話線は地中に埋まっていて穴を掘ることが大事でした。NTT時代に勉強されたことがこういったお話に役立っているようです。

では、卓話をお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。

会 員 卓 話

中村 勝さん

皆さま、こんばんは。改めまして中村でございます。

今日は、『災害の過去と今後』というテーマです。先程お話がありました。私は昭和43年に電電公社に入りまして土木をやっていました。シールドトンネルをやっていたのですが、本社へ行くのが嫌だったのでもろんな地方を回っていました。その時に災害に色々と遭遇しました。

私が30歳の時に静岡の土木の責任者をしておりまして、東大の助手をしてみえた石橋先生が「東海地震は今起きてても不思議ではない」と言われ、当時静岡は大変な状況でした。東名阪で重要なケーブルが通っていて、沼津・静岡・浜松と電電公社では非常に重要な電話局があり、「このラインが地震で崩れると東京～大阪間が崩壊してしまう」と、連日連夜検討していた…という大変な時代を思い出します。

九州にいた時は集中豪雨で土砂災害に遭いました。有名な「7.23災害」がありまして、思案橋ブルースで有名な長崎の思案橋でも1m70cmまで水が来しました。災害は色々と経験してきまして、その都度どうするべきか、ならないためには何をすべきかをいつも検討していました。

最近はある名誉教授を中心に検討グループがあり、大学の教授を呼んで様々な意見交換をしていま

す。特に、名古屋は伊勢湾台風の影響が強烈に残っています。

皆さまのお手元には「会社の危機」ということで、ここには沢山の事が書いてあります。最近の例だと、姫路の「日本触媒」が爆発火災を起こしました。山崎マザックさんの産業スパイの問題、少し前になると江戸川を航行していた船のクレーンが送電線を引っ掛けて東京中が大停電になったり…とこのようなことが突如起こるといことです。

今日は「会社の危機・災害編」でお話させていただきます。その前に、この中に「BCP（Business continuity planning）事業継続計画」について書いてありますが、皆さまご存知ですか？

今から10年程前、通信・電力・金融は神戸の大震災以降色々な危機に対する対応をどうするかを決め、これはISO22301にも出ています。金融面では、3.11の震災の時も対応が決まっていたため混乱は起きませんでした。通信では、現在の子供たちは携帯電話がないと落ち着かないというぐらい、情報が途絶えると不安になります。それについては、NTTが対応しています。途絶えたとしてもどこかでループ状で繋がっています。もう1つは光ファイバーです。各家庭に来ているケーブルが切られるとダメですが、今は張り巡らされているのでどこにでも繋がります。

後は、電気や運輸です。電力会社や鉄道関係も対応して頂いていると思います。東日本大震災で大変だったのが製造業です。全て流されてしまいました。災害とはどのようなものがあるのか、地震・津波・火災・河川の氾濫・竜巻などありとあらゆるものがあります。自然災害とは「天災」ですから、天の災いですのでいつ起きるのかわかりません。

過去にはこんな災害がありました。濃尾地震は今から120年前の1891年に起きました。有名な根尾谷断層が、横に1m縦に6mのズレが起きました。庄内川の堤防では、液状化の1つの現象ですが土手が崩落しています。1964年の新潟の地震でも液状化が起り、空港ビルが沈みました。

これが今、何故問題になっているかということ、東日本大震災の時に地震と連動して起きました。一番初めにM9.0で、その後M7ぐらいのものが4つ発生しています。M5以上は500回以上起きています。連動すると液状化が起きやすくなるのです。今、東海地震だけでなく、東南海・南海・東海と3連動するかもしれないと騒がれています。

次は伊勢湾台風で起こった高潮の話です。私がお話するより、皆さまも実体験がおありだと思うので、思い出してみてください。次に、これは最近ですが三河港でコンテナが吹き飛んだ時のものです。この時、名古屋の潮位が1.49で三河港は3.19でした。

今、問題となっているのが3連動の可能性のある南海トラフです。名古屋市内は液状化が起り、非常に危ないと思います。内閣府が現在想定しているのがM9.1です。かなりの規模のものだとお分かりだと思います。東日本大震災が起こる前は、M8.8でした。今はM9.1で東海地方が中心に被害に遭うと32万3千人もお亡くなりになる可能性があります。そこで、皆さまに何をやって頂かないといけないか。皆さまの会社がどんな場所にあつて、どんなダメージを受けるのか。市販の色々な物もありますが、名古



屋市なら名古屋市の防災地図もあります。

例えば、「災害列島危険情報地図」が1,000円足らずであります。これを見ていただくと日本中の活断層の場所等が書いてあります。これが何故役に立つかと言うと、皆さまの会社が無事でも、取引先が被災すればモノが入ってこない、納められないという問題が起きます。ご自分の取引先の事は必ず調べておいていただきたいです。

それと、名古屋市は地震マップがあります。これを見ると、自分のところの液状化がどうか等全て書いてあります。無料で配られていますから、是非手に入れておいて下さい。

地震が起きると家が倒壊する、耐震はどの程度か、水が来たらどうするか、津波が来たらどうするか。津波の場合は、名古屋港は3.8mと言っているので、今のところ相当なエネルギーがかからない限りは防潮堤が破られることはないと思いますが、それは祈るしかないと思います。

このように色々な問題はありますが、皆さまの会社の社員に問題提起をしていただいて様々な問題を皆に出してもらうことが大事だと思います。その中から、すぐ出来るもの、出来ないもの、時間がかかるもの、お金がかかるものの区分けをして位付けをしてもらいたいという事です。

まず自分の状態を把握し、何が起こるのかを挙げ、社員を巻き込み考えて認識させる事が大切です。「災害が起きる前までは用意周到。災害が起きたら臨機応変。」災害が起きたら想定外のことがたくさん起きます。

一番大切なのは『企業は人なり』で、社員・家族の安否確認を最優先する事、個人のスキルを把握し出したら何が出来るかを知っておく事です。日頃から研修・訓練をしておかないと、災害が起きたら出来ていたことが出来なくなります。災害対策をしているベテランでも出来ないのです。あとは、働くためのバックアップを社長が何をしてあげるかということです。まずは、人が集まってきたら調査に入り、どう復旧するか、災害を広げないためにどう防止するかの検討をするチームを立ち上げないと進まないと思います。情報の共有化、社員の安否確認が何か起きた時には一番だと思って頂ければと思います。

それから補足ですが、10月30日・31日に愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）にてBCPの講演会がございます。時間は14時から40分間です。参加されたい方は私まで申し出て下さい。今、2部ありますのですぐにお渡しできます。以上で終わりにしたいと思います。ありがとうございました。

■ 10月度理事会 議事録 ■

報告者 本多 利郎さん

日時 2012年10月9日(火) 17:00～
場所 名古屋マリオットアソシアホテル
17F『パイン』

出席者 宮崎、浅井、白藤、坂本、山本、
入谷、本多、森田、鈴井、加藤、
朝比、川村、児島、大橋、東山

17名中15名参加

◎協議事項

一、12/24（月）地区補助金事業の件

＜社会奉仕委員会 加藤 英敏さん＞
新城文化会館にて午後1時半～4時半まで、被災地の子供たちを招待してコンサートをを行いその際、クリスマスプレゼントも贈る。
企画したNPO法人代表者に次回例会にて説明をいただき、クラブより10名ほど参加する。
入場料は、クラブ負担とする。

◎報告事項

一、会計中間報告（7月～9月）の件

＜幹事 坂本 晃さん＞
三ヶ月の中間報告について特に異議はなし。

一、プログラムの件

11/20、27 外部卓話
名古屋学院大学 総長・学長木船久雄氏による卓話。2回に亘って行い、謝礼金は5万円とする。
12/11 会員卓話
出田真太郎さん 「司法書士の仕事について」

一、10/23 職場例会の件

＜職業奉仕委員会 森田敏二三さん＞
費用は、バス代 73,500円、昼食代は約 100,000円とする。

一、11/6 秋の家族会の件

＜親睦活動・家族委員長 大橋さなえさん＞
席は予め親睦活動・家族委員会にて指定席とする。
12/18 忘年家族会の件
中RCさんの有志による演奏・合唱団・ピアノ演奏・ビンゴゲームなど企画

◎その他

一、IMについて

ホストクラブ名駅RCさんより、クラブPRのDVD作成と懇親会出演者募集について検討する。

※次回のご案内

11月13日(火)
名古屋マリオットアソシアホテル
17F「パイン」 19:40～

第1022回例会（10月23日）のご案内

職場例会 於：中部電力(株)知多火力発電所